

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

北海道新ひだか町 新ひだか町立三石国民健康保険病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	4	-	ド	-
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
21,040	2,104	第1種該当	-	その他

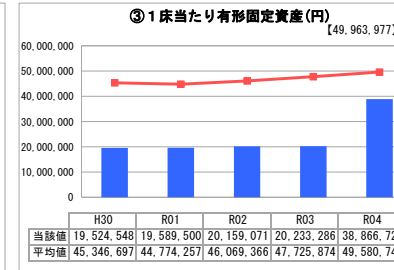
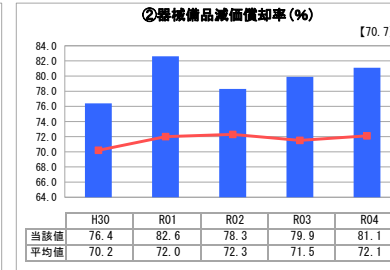
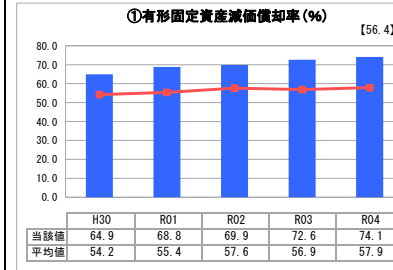
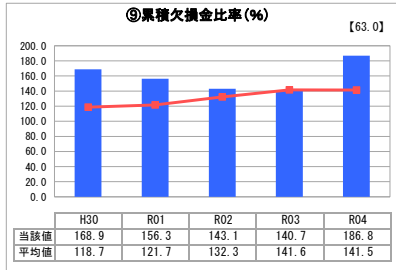
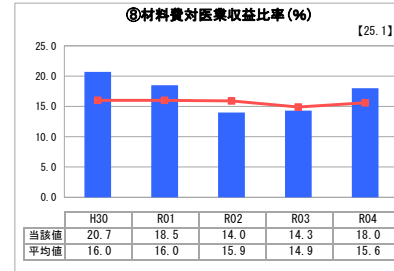
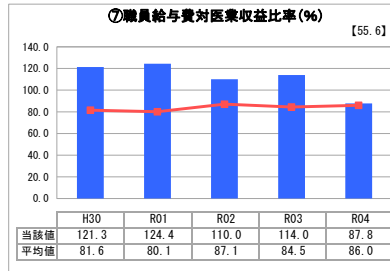
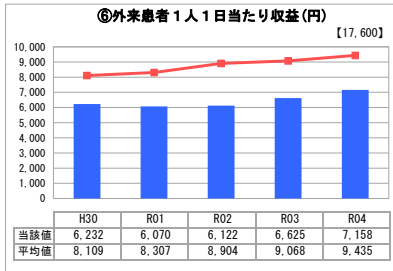
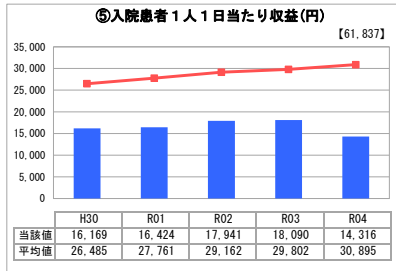
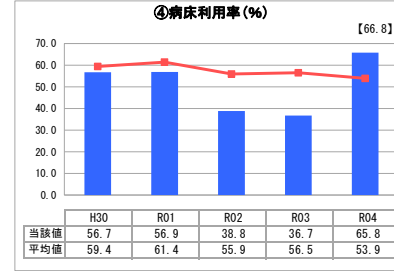
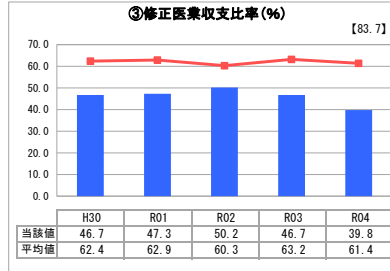
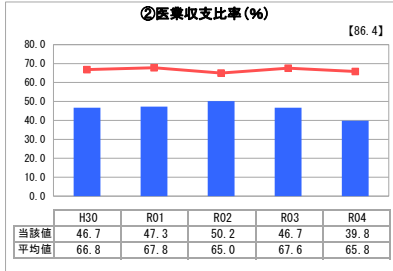
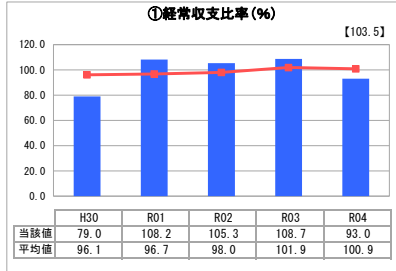
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（総核）
-	22	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	22
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
-	22	22

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
-	類似病院平均値（平均値）
[ ]	令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）		
機能分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	年度	年度

**I 地域において担っている役割**  
三石地区で唯一の医療機関として一般診療の他、救急対応もしている。

**II 分析欄**  
**1. 経営の健全性・効率性について**  
病床利用率看護職員の不足により、一般病床を休床し療養病床で運用しているため病床稼働率は改善しているものの、医業収支比率が悪化しており、病院運営のために町から多額の赤字補てんにより経営をしている状況にある。このため、経営コンサルタントを活用し、経営の効率性を高める取り組みを行いました。今後、同じ町立静内病院との病院機能の再編によりさらなる経営の効率化を目指しています。

**2. 老朽化の状況について**  
改築（昭和51年）後、47年が経過しており施設や設備の老朽化が著しい状況であるが、医療機器等については財政状況や医療提供体制等を鑑み、必要最低限の機器等を更新している。今後、病院機能の再編と併せて建替えを検討している。

**全体総括**  
令和4年度は人員不足の影響もあり特に入院収益の減少が大きかった。外来診療は、PCR検査機器を導入し発熱外来の検査体制を充実させたことにより、患者数・収益共に前年度よりも改善傾向が見られた。また、経営コンサルタントを活用したことにより、職員の意識改革が図られ、今後は病院強化プランに基づき病院機能の再編を目指し、より効率的な経営に努めます。

※1 類似病院平均値（平均値）については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。